

令和4年度事業報告書

1. 高齢者の保健・医療・福祉に関する調査・情報提供事業（公1）

大阪府の区域内において高齢者の保健・医療・福祉に関する調査研究を実施し、府内の介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

（1）事例発表会の開催

各施設の利用者に対する取組み事例の発表を通じて職員の資質の向上とサービスのレベルアップを図り、介護老人保健施設の取り組みの実態の理解や高齢者介護にかかる認識を深めるために行った。

①と き 1月20日（金）

ところ インテックス大阪 6号館

参加人数 155名（会員130名 非会員25名）

一般口演 18題

参加費 1,000円（資料、弁当代）

②学術部会

・と き 11月8日（火）

ところ ホテルアウィーナ大阪

議 題 第23回大老協懇話会（事例発表会）について

（2）施設運営等に関する情報提供

介護老人保健施設の利用者及び家族に役立つ情報収集に努めるとともに、その内容を整理・分析し、府内の介護施設（非会員を含む）に対し迅速な情報提供を行い、さらに、府民からの電話やFAXでの紹介や問合せに対し情報を提供した。

<情報収集の具体例>

・コロナウイルス感染症の発生状況とその対策等

<府民からの問合せに対する具体例>

・介護を必要とする家族の悩みに対するアドバイス

・施設を利用している方の苦情対応

・透析、経管栄養や在宅酸素療法の方の受け入れる施設の紹介

・各種講演会、セミナー等の案内

・対象 介護施設関係者及びその利用者等並びに情報を求める府民

（3）大阪府介護保険施設等の応援職員派遣調整等に関する業務

大阪府内の高齢者施設等において、新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に備え、平時において研修等の啓発を図るとともに、当該発生施設等へ支援実施するため、応援職員候補者を募集し、大阪府の派遣に係る連絡・調整、また、

大阪府からの指示による検査費や旅費など実支払い業務を実施した。

①介護老人保健施設に従事する介護リーダー層に対する感染症予防研修

と き 9月9日(金)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「高齢者が罹患しやすい感染症と新型コロナウイルス感染症の基礎知識について」

講師 大阪緑ヶ丘 医師 小出純子氏

「感染症予防対策について基礎知識と新型コロナウイルス感染症発生の予防と発生時対応(Ⅰ)」

講師 大阪府看護協会 感染対策担当部長 柴谷涼子氏

「新型コロナウイルス感染症発生の予防と発生時対応(Ⅱ) PPE 着脱演習、質疑応答含む」

講師 大阪府看護協会 感染対策担当部長補佐 岡森景子氏

「新型コロナウイルス患者発生時の感染マネジメント」

講師 大阪府高齢者施設等クラスター対応チーム 辻野悦次氏

「OCRT 訪問における事例紹介」

講師 大阪府高齢者施設等クラスター対応強化チーム

関根温子氏

グループワーク「自施設における感染対策の現状と課題を共有し、対策について話し合う」

参加人数 50名(会員48名 非会員2名)

②「新型コロナ感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、どうあるべきかを考える」研修会

と き 11月30日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 義 事例紹介

「新型コロナ感染症クラスターを経験した中でのリハの変化」

吹田市介護老人保健施設 理学療法士 白石久富氏

「新型コロナ感染症流行を契機として変化しだした

パークヒルズ田原苑のリハビリテーション」

介護老人保健施設パークヒルズ田原苑 理学療法士 中井一行氏

グループワーク討議「自施設のリハビリは新型コロナ感染症流行でどんな問題に直面し、どう変わったか？」

講 演 「老健におけるリハビリテーションのあるべき姿について

～COVID-19から次のステップへ～」

介護老人保健施設ウエルハウス西宮 作業療法士 椿野由佳氏

参加人数 50名(会員50名)

③コロナウイルス感染症状況把握及び対策、派遣職員調整、物品等の対応
<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費、大阪府委託料を財源と

する。

＜業務委託＞

なし

2. 高齢者の保健・医療・福祉に関する情報提供及び知識の普及・啓発事業(公2)

府民を対象とした高齢者の保健・医療・福祉に関するセミナー等の実施によりその知識の普及・啓発を推進し、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

(1) 公開セミナーの開催

府民及び市民に対し介護に関する知識の普及や意識啓発を図った。

参加費 無料

①第4 1回市民公開セミナー（北河内地区ブロック）

コロナウイルス感染症拡大防止に伴い開催中止

②第4 2回市民公開セミナー（堺・泉州地区ブロック）

コロナウイルス感染症及びインフルエンザ A 型の感染拡大対策により中止

(2) 施設見学会と介護教室の開催

介護老人保健施設に対する府民の認識を高め、施設を正しく理解してもらうとともに、利用者側の要望等を聞くために施設見学会を開催し、併せて高齢者介護の基礎知識・技術の教室を実施した。

参加費 無料

①第3 6回施設見学会と介護教室（北摂地区ブロック）

感染症に伴い開催中止し、「老健を知ろう」パンフレット1000部を配布した。

配布先 北摂ブロック各老健、地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所等

②第3 7回施設見学会と介護教室（中河内・南河内地区ブロック）

コロナウイルス感染症拡大防止に伴い開催を中止し、ポスターを配布した。

配布先 中河内・南河内ブロック各老健、管轄市役所、社会福祉協議会計45カ所

(3) 介護予防教室の開催

高齢者が要介護状態になるのを防ぐため、介護保険を利用していない高齢者をも対象に介護予防教室を実施した。

参加費 無料

①第3 6回介護予防教室（大阪市中心部・東部ブロック）

と き 9月中旬～

内 容 コロナウイルス感染症拡大防止に伴い開催を中止し、「介護予防シリーズ」パンフレット2種類684部を配布した。

配布先 大阪市中心部・東部ブロック各老健、利用者及び家族、介護予防対象者等

②第37回介護予防教室（豊能地区ブロック）

コロナウイルス感染症拡大防止に伴い開催中止

（4）ホームページの運営

介護老人保健施設に対する府民の理解と認識を高めるとともに、高齢者介護にかかる府民の意識啓発を図るためホームページの情報を随時更新するとともに掲載内容の充実に努めた。

（5）広報出版事業

機関誌「老健おおさか」を年2回、各5,200部発行し、当協会の活動内容の伝達や情報提供を行うとともに、会員施設を始め府下市町村や府医師会等の窓口を通じて、府民、市民に対し介護老人保健施設の紹介や介護に関する意識醸成を図った。

①「老健おおさか」第50号 9月末発行

②「老健おおさか」第51号 3月末発行

③広報部会

・とき 4月20日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第50号の編集について、その他

・とき 7月20日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第50号の校正について、その他

・とき 10月19日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第51号の編集について、
その他

・とき 2月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第51号の校正について、その他

購読料 無料

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

委託先 デイム

内容 ホームページの機能全般のリニューアル作業

3. 介護老人保健施設関係者等に対する研修・講演会事業(公3)

高齢者介護に関する知識・技術の向上を図るため、介護従事者及び関係者等を対象に研修・講演会を行い、介護老人保健施設等の向上発展とその使命遂行を図り、もって介護老人保健施設等を利用する不特定多数の高齢者及び家族の福祉の増進に寄与するため

の事業を行った。

- (1) 介護老人保健施設関係者等に対する研修（施設関係者向け）の実施
施設職員の幅広い知識の習得と資質のレベルアップにより利用者やその家族に対するケアの改善を図るため、職種別にキメ細かい研修を行った。

対象者 介護老人保健施設関係者等

参加費 会員施設職員無料、会員施設職員外3,000円（資料代として）

①自然災害を中心とした介護施設における BCP 研修会

と き 7月25日（月）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講義・グループワーク「介護施設における BCP 策定の考え方」

講師 東京海上日動火災保険（株）医療・福祉法人部

課長代理 村上恒生氏

参加人数 22名（会員22名）

②地域包括ケア EXPO

と き 1月18日（水）～20日（金）

ところ インテックス大阪

参加人数 8254名

③大阪府キャラバン・メイト養成研修会

と き 2月17日（金）

ところ 国民會館

講 義 「認知症サポーターに伝えたいこと～認知症を理解する～」

講師 公益財団法人浅香山病院 理事長

高橋明氏

「認知症の人を地域で支える」

「認知症の人の助けになる地域の社会資源や

ネットワークについて考える」

「キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際」

講師 社会福祉法人恭生会五領・上牧地域包括支援センター

福井梨恵氏

参加人数 58名（会員10名 非会員48名）

④支援相談員研修会

と き 3月22日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

テーマ 「新型コロナ感染症流行下でも95%以上の稼働を維持する施設ではどのような工夫をしているのか～支援相談員の働きを中心に」

基調講演「老健が選ばれる施設であり続けるために～コロナ禍を乗り越えて～」

講師 介護老人保健施設ベルアルト 支援相談員

浦慶子氏

事例紹介「老人保健施設が好きですか？～支援相談員は老健の頭脳です～」

みどりヶ丘介護老人保健施設 事務長

益井彩氏

「コロナ流行下でも、高稼働の要は『一体感』と『稼働予測』だった！」

松下介護老人保健施設は一とびあ 支援相談員

金田ゆき氏

「新型コロナウイルス感染症流行下でも95%以上の稼働を維持する施設では
どのような工夫をしているのか～支援相談員の働きを中心に」
介護老人保健施設千里 支援相談員 久保重行氏
「介護老人保健施設の稼働維持のために」
介護老人保健施設つるまち 支援相談員 安丸英晃氏

グループワーク

参加人数 59名（会員56名 非会員3名）

⑤研修部会

- ・とき 11月16日（水）
ところ ホテルアウリーナ大阪
議題 今年度の研修会、その他
- ・とき 3月15日（水）
ところ ホテルアウリーナ大阪
議題 令和4年度総評、令和5年度活動計画について

(2) 認知症介護実践研修の実施

大阪府の指定により、府下高齢者介護実務者等を対象とし、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成して介護サービスの充実を図る研修を行った。

対象者 高齢者介護実務者等

①認知症介護実践者研修

講義・演習 5月24日（火）・27日（金）・6月10日（金）・20日（月）
7月19日（火）・8月1日（月）の計6日間 ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 6月21日（火）～7月31日（日）

参加人数 57名

参加費 30,800円

（別途テキスト代3,520円+送料370円+昼食代5,200円）

②認知症介護実践リーダー研修

講義・演習 11月1日（火）・8日（火）・15日（火）・22日（火）・
12月1日（木）・27日（火）・令和5年1月23日（月）の
計7日間

自施設実習：令和4年12月2日（金）～1月22日（日）

参加人数 20名

参加費 47,300円

（別途テキスト代3,300円+送料370円+昼食代7,800円）

③検討会議

- ・とき 8月1日（月）
ところ ホテルアウリーナ大阪
議題 令和4年度認知症介護実践リーダー研修、令和5年度認知症介護実践者研修について

- ・と き 12月27日(火)
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 議 題 令和5年度認知症介護実践者研修、令和4年度認知症介護実践リーダー研修について

(3) 講演会の実施

施設職員に対し幅広い知識の習得による資質のレベルアップにより施設利用者やその家族の処遇改善を図るため講演会を行った。

①施設運営に関する講演会

- と き 4月20日(水)
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 講 演 「高齢者施設向けコロナ対策支援関係説明資料」
講師 大阪府高齢介護室介護事業者課 総括課長補佐 岩城裕氏
- 参加人数 79名(会員78名 非会員1名)
- 参加費 無料

②介護経営に関する講演会

- と き 6月21日(水)
- ところ 都シティ大阪天王寺
- 講 演 「介護経営の未来—地域・サービス・環境から考える—」
講師 立命館大学大学院経営管理研究科長
立命館大学医療介護経営研究センター長 肥塚浩氏
- 参加人数 69名(会員69名)
- 参加費 無料

③感染症に関する講演会

- と き 10月19日(水)
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 講 演 「介護老人保健施設における感染症予防について」
講師 大阪府高齢介護室介護事業者課 施設指導グループ
課長補佐 神保知子氏
- 参加人数 67名(会員67名)
- 参加費 無料

④認知症に関する講演会

- と き 12月15日(木)
- ところ ホテルアウリーナ大阪
- 講 演 「高齢者介護施設における新型コロナウイルス感染症対策」
講師 浅香山病院感染管理室 感染症看護専門看護師 金崎美奈子氏
- パネルディスカッション「コロナ禍と認知症」
司会進行 大老協副会長 衣川一彦氏
老協研修部会長 大野悦子氏
- コメンテーター 公益財団法人浅香山病院 感染管理室
感染症看護専門看護師 金崎美奈子氏

パネラー 淀川キリスト教病院老人保健施設 医師 中村肇氏
介護老人保健施設ハーモニー 介護福祉士井上敏宏氏
介護老人保健施設ふじいでら 理学療法士 脇岡良旭氏

参加人数 57名（会員57名）

参加費 無料

⑤人権問題に関する講演会

と き 12月21日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「施設内虐待防止」

講師 介護老人保健施設大阪緑ヶ丘 事務長 柴尾慶次氏

参加人数 59名（会員56名 非会員3名）

参加費 無料

⑥人材に関する講演会

と き 2月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「有資格者の介護職をすぐに呼べる

介護ワークシェアリング「カイスケ」

講師 カイテク株式会社 代表取締役 武藤高史氏

参加人数 60名（会員60名）

⑦リスクマネジメントに関する講演会

と き 3月15日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「介護事故における安全配慮義務～訴訟にならないために～」

講師 介護老人保健施設サンヒルきよたけ 施設長 櫛橋弘喜氏

参加人数 74名（会員73名 非会員1名）

参加費 無料

⑧認知症対策部会

と き 9月21日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、令和4年度認知症に関する講演会について

（4）介護職チームケア実践力向上推進事業

大阪府内の高齢者施設等において、多様な人材参入を促し、限られた人材で対応するためチームケア向上を図り、多様で柔軟な働き方による効率的・効果的な事業運営の実践を行い、その成果をまとめ、大阪府内のみならず全国へその情報発信を大阪府が行うことで、高齢者施設介護福祉の増進を図った。

①「介護助手業」モデル老健に関する説明会

と き 7月27日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

内 容 介護助手を募集・採用、チームケア向上の取り組み実施と振り返り、雇用継続についてモデル施設を募集

参加施設 20施設 (ZOOM 参加含む)

②介護助手受け入れ支援研修

・とき 9月30日 (月)

ところ ホテルアウヰーナ大阪

内容 「介護補助者・介護助手受け入れ支援講座」

講師 株式会社フリーステーション 代表取締役

小宮悦子氏

「介護助手サポートデスク」

講師 ヘルスケア実証・評価デザイン事務所 代表

卯津羅泰生氏

参加施設 14施設 (会員14施設)

③介護職チームケア実践力向上研修

・とき 12月5日 (月) ~1ヶ月

方法 YouTube 配信

内容 「チームケア力向上研修」

講師 株式会社フリーステーション 代表取締役

小宮悦子氏

参加者 14施設 (会員14施設)

④介護助手募集告知

・とき 11月~令和4年3月

内容 指定エリアでのポスティング事業 15000枚~30000枚

参加施設 9施設 (会員9施設)

とき 11月~令和4年3月

内容 インスタグラムによる配信

参加施設 3施設 (会員3施設)

⑤モデル施設事業

・とき 12月2日 (金)

ところ 池田市民文化会館

内容 「介護の初心者講座」

講師 巽病院介護老人保健施設 スクール顧問

平野亨子氏

「介護のお仕事新入門」

講師 株式会社フリーステーション 代表取締役

小宮悦子氏

モデル施設 巽病院介護老人保健施設

参加者 10名

・とき 2月18日 (土)

ところ 介護老人保健施設 パークヒルズ田原苑

内容 「自宅でできるセルフケア 肩こり・腰痛予防」

講師 パークヒルズ田原苑 リハビリテーション科長

中居一行氏

「地域の介護力向上」

講師 株式会社フリーステーション 代表取締役

小宮悦子氏

モデル施設 パークヒルズ田原苑

参加者 28名

⑥専門性向上・口腔チームケア研修 動画配信

・配信期間 : 2月16日 (木) ~3月16日 (木)

- 内 容 「老人保健施設にとって求められる協力歯科医院とは」
 講師 医療法人敬英会 理事長 光山 誠
 「介護老人保健施設と地域包括ケアで歯科医師が出来ること
 —求められるフレイル・オーラルフレイルへの歯科的対応—」
 講師 大阪歯科大学口腔リハビリテーション科 教授 糸田昌隆氏
 「介護老人保健施設における歯科医師・歯科衛生士のための
 ミールラウンドでの観察・評価・対応」
 講師 わかくさ竜間リハビリテーション病院
 リハビリテーション部 言語聴覚士 藤平健太郎氏
 「管理栄養士から見た歯科との連携」
 講師 医療法人六三会 介護老人保健施設さやまの里
 管理栄養士 西田有里氏

視聴回数 55回

⑦全体報告会「介護を支える地域の力と介護経営」講演会

- と き 3月16日(木)
 ところ 立命館大阪梅田キャンパス
 内 容 「パークヒルズ田原苑の地域貢献事業」
 講師 パークヒルズ田原苑 介護課長 河野竜也氏
 「介護リビングラボ構想」
 講師 ヘルスケア実証・評価デザイン事務所 代表 卯津羅泰生氏
 「介護経営の未来 ～サービス・地域・環境から考える～」
 講師 立命館大学大学院経営管理研究科長
 立命館大学医療介護経営研究センター長 肥塚浩氏

参加者 24名

⑧企画評価委員会

- ・と き 8月29日(月)
 ところ 大阪歯科大学
 議 題 自己紹介、昨年度実績報告、事業実施計画、口腔ケア関係、関西ば
 ど関係事業、その他
- ・と き 3月30日(木)
 ところ 大阪歯科大学
 議 題 事業実施報告、口腔ケア関係事業、その他
- ・企画評価委員
 肥塚 浩 : 立命館大学大学院 経営管理研究科教授 研究科長
 立命館大学医療介護経営研究センター長
 糸田昌隆 : 大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科教授
 大阪歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科教授
 卯津羅泰生 : ヘルスケア実証・評価デザイン事務所 代表
 多摩大学 医療・介護ソリューション研究所 フェロー
 小宮悦子 : (株)フリーステーション代表取締役
 光山 誠 : 医療法人敬英会・(社福)敬英福祉会 理事長

(公社) 全国老人保健施設協会人材対策委員

(公社) 大阪介護老人保健施設協会理事

⑪事業実施報告書の印刷・配布

・印刷部数 300部

配布先 大阪府内の全老健

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費、大阪府委託料を財源とする。

<業務委託>

委託先 株式会社フリーステーション

内容 介護職チームケア実践力向上推進事業の介護助手事業コンサルティング業務

委託先 神戸大学大学院医学研究科

AI・デジタルヘルス科学分野特命准教授 卯津羅泰生氏

内容 介護職チームケア実践力向上推進事業の計画書・報告書作成支援業務

4. 関係機関及び関係団体との連絡協議に関する事業(他1)

高齢者に関する諸問題について、関係機関及び関係団体と調査・協議することにより、施設における諸問題の解決や介護の質の向上に努め、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図った。

(1) 近畿ブロック代表者会議への参加

近畿各支部間の問題点を持ち寄り、解決法についての調査研究を行い、全国老人保健施設協会への意見具申を行った。

①近畿ブロック代表者会議

・とき 4月26日(火)

ところ 都シティ大阪天王寺

議題 全老健近畿ブロック長、近畿ブロック介護老人保健施設大会開催、全老健近畿ブロック推薦理事候補者について 原案可決、令和3年度事業報告及び収支報告、全老健選挙管理委員、第33回全国介護老人施設大会兵庫について 報告

②近畿ブロック代表者事務局長会議

・とき 9月21日(水)

ところ 第一樓

議題 第33回全国介護老人施設大会兵庫、第21回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀について

(2) 近畿ブロック大会の参加・協力

滋賀県が運営担当の「近畿ブロック大会」は、全老健主催の全国介護老人保健施設大会が近畿圏内で行われる場合は開催しないと取り決められており、今年度は兵庫県で行われたため開催しなかった。

(3) 全老健事業への参加・協力

全国老人保健施設大会並びに全国老人保健施設職員研修会等への参加・協力を
行った。

①第1回社員総会

と き 6月24日(金)
ところ 東京プリンスホテル

②支部長会

と き 9月22日(木)
ところ 神戸ポートピアホテル

③第33回全国介護老人保健施設記念大会 兵庫

と き 9月22日(木)～23日(金)
ところ 神戸ポートピアホテル、神戸国際会議場

④臨時社員総会

と き 3月10日(金)
ところ 東京プリンスホテル

(4) その他関連事業への参加・協力

講演会及び研修会等への参加・協力を行った。

- ①大阪府地域医療推進協議会
- ②社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
- ③ハンセン病問題講演会実行委員会
- ④一般社団法人大阪府医師会
- ⑤公益社団法人大阪鍼灸マッサーヂ師会
- ⑥公益社団法人大阪介護福祉士会
- ⑦社会福祉法人聖徳会
- ⑧公益財団法人介護労働安定センター
- ⑨一般社団法人日本高齢者虐待防止学会
- ⑩一般社団法人堺市医師会
- ⑪大阪府
- ⑫大阪市

(5) 厚生労働大臣表彰

表彰者 9名

(6) 大阪府知事表彰

表彰者 10名

(7) 全老健会長表彰

表彰者 11名

表彰施設 5施設

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

5. 会員を対象とした施設研修事業(他2)

施設の職員の資質の向上を図るため、他地域の特色ある施設見学を行った。

①視察研修

・とき 10月21日(金)

ところ 兵庫県赤穂市

参加人数 12名

参加費 1施設 1人5,000円 2人25,000円

②福利厚生部会

・とき 5月18日(水)

ところ ホテルアウヰーナ大阪

議題 自己紹介、令和4年度視察研修について

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

6. 地区ブロック会議活動の促進(他3)

地域福祉に密着し、市民公開セミナー等の企画や立案のための調査研究を行っているブロック活動を促進し、情報交換等の活発化を図り、もって市民の福祉増進に寄与する目的事業を行った。

<財源>

会費を財源としている。

<業務委託>

なし

7. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 社員総会

①とき 6月21日(火) 148名出席 会議成立

ところ 都シティホテル天王寺

議案 令和3年度収支決算(案)の件(令和3年度事業報告含む) 原案承認、令和4年度事業計画及び収支予算の件 報告

(2) 理事会

①とき 5月18日(水) 12名出席 会議成立

ところ ホテルアウヰーナ大阪

議案 令和3年度事業報告(案)の件、令和3年度収支決算(案)の件、大阪府知事への提出書面の(案)の件、賛助会員入会承認(案)の件、通常社員総会招集の件 原案承認

②とき 6月17日(金) 14名回答 会議成立

- ところ 書面表決
議案 常設委員会部会長選任（案）の件、賛助会員入会承認（案）の件 原案承認
- ③と き 7月19日（火）14名回答 会議成立
ところ 書面表決
議題 賛助会員入会承認（案）の件 原案承認
- ④と き 12月5日（月）14名回答 会議成立
ところ 書面表決
議案 賛助会員入会承認（案）の件 原案承認
- ⑤と き 3月1日（水）11名回答 会議成立
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議案 令和5年度事業計画（案）、令和5年度収支予算（案）及び令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて、公益社団法人大阪介護老人保健施設協会委員会設置要綱改定（案）の件、常設委員会、特別委員会の委員長、副委員長及び部会長選任（案）の件、事務局職員任免の件、賛助会員入会承認の件 原案承認

(3) 例会

- ①と き 4月20日（水）78名出席
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議題 大阪府より、中央情勢、大老協の現況について、令和3年度介護職チームケア実践力向上推進事業実績報告
- ②と き 10月19日（水）67名出席
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議題 中央情勢、永年勤続職員表彰、「新型コロナ感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、どうあるべきか」研修会、認知症に関する講演会、「第23回大老協懇話会（事例発表会）」開催、介護職チームケア実践力向上推進事業について
- ③と き 12月21日（水）56名出席
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議題 中央情勢、新年互礼会・永年勤続職員表彰式、支援金、大阪府キャラバン・メイト養成研修会について
- ④と き 2月15日（水）62名出席
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議題 中央情勢、第23回大老協懇話会（事例発表会）、地域包括ケアE X P O、「専門性向上・口腔チームケア研修」動画、「介護を支える地域の力と介護経営」講演会について
- ⑤と き 3月15日（水）74名出席
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議題 中央情勢、今後の講演会について

(4) 正副委員長・部会長会議

①と き 4月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、大老協の現況、年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、令和3年度介護職チームケア実践力向上推進事業実績報告、大阪府より

②と き 5月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

③と き 10月19日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和5年新年互礼会・永年勤続職員表彰、「新型コロナウイルス感染症流行を経て老健のリハビリはどうか変わったか、どうあるべきかを考える」研修会、認知症に関する講演会、第23回大老協懇話会(事例発表会)の開催、介護職チームケア実践力向上推進事業について

④と き 12月21日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和5年新年互礼会・永年勤続職員表彰、大阪府キャラバン・メイト養成育成研修、支援金について

⑤と き 2月15日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、令和5年度事業計画、収支予算(案)、常設委員会、「第23回大老協懇話会(事例発表会)、地域包括ケア EXPO、「専門性向上・口腔チームケア研修」動画、「介護を支える地域の力と介護経営」講演会について

(5) 正副委員長・部会長・ブロック長合同会議

①と き 5月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、自己紹介、年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、今年度の活動、各ブロックの令和3年度事業実施報告及び令和4年度事業実施計画について

②と き 7月20日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、大阪府委託事業、視察研修旅行、介護老人保健施設等に従事する介護リーダー層に対する感染症予防対策研修、第23回大老協懇話会(事例発表会)、各ブロックの意見及び事業実施報告について
大阪府警本部 生活安全部府民安全対策課 特殊詐欺対策第四係より

③と き 9月21日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、永年勤続職員表彰、介護職チームケア実践力向上推進事業、

外国人スタッフアンケート、視察研修旅行、第23回大老協懇話会（事例発表会）、各ブロックの意見及び事業実施報告について

④と き 11月16日（水）

ところ ホテルアウイーナ大阪

議 題 中央情勢、大阪府へ要望、永年勤続職員表彰、「新型コロナ感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、どうあるべきかを考える」研修会、認知症に関する講演会、第23回大老協懇話会（事例発表会）、機関誌老健おおさか第51号発行、令和5年度におけるブロック長の選出及び届出、各ブロックの意見及び事業実施報告について

（6）運営部会

①と き 5月13日（金）

ところ 書面表決

議 題 令和3年度事業報告（案）・収支決算（案）の件について

②と き 2月10日（金）

ところ 書面表決

議 題 令和5年度事業計画及び収支予算（案）について

（7）永年勤続職員の表彰

と き 1月6日（金）

ところ 都シティ大阪天王寺

表彰者 20年勤続表彰者 92名

15年勤続表彰者 159名

10年勤続表彰者 197名

（8）新年互礼会の開催

と き 1月6日（金）

ところ 都シティ大阪天王寺

参加者 114名

（9）大阪新規会員の加入促進

新規会員の加入の促進に努めた。この結果、賛助会員10団体の新規加入があった。